

日本学術会議 議事録

会議の名称： 経営学委員会 「経営学における若手研究者の育成に関する分科会」（第 24 期・第 1 回）	
(1) 幹事会 (2) 部会 (3) 連合部会 (4) 委員会 (5) 分科会 (6) 小委員会 (7) 小分科会 (8) 若手アカデミー	
開催日時	平成 30 年 2 月 14 日 (水) 13 時 00 分～15 時 00 分
開催場所	日本学術会議 5-A (1) 会議室
出席者	上林憲雄、徳賀芳弘、西尾チヅル、上野恭裕、瓜生原葉子、加藤志津子、蟹江章、佐藤信彦、原拓志、藤田誠、吉原正彦
欠席者	仙石正和、村松潤一
議事概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 分科会役員選出について 委員長に上林憲雄委員、副委員長に上野恭裕委員、幹事に原拓志委員が選出。 2. 当分科会の設置目的について 上林委員長より当分科会の設置目的について説明があった。 3. 第 24 期に重点的に取り組むべき課題についての意見交換 上林委員長よりできれば年 3～4 回の分科会を開催し、提言の作成を目指したい旨の説明がなされ、委員間で以下などについて意見交換がなされた。 <ul style="list-style-type: none"> ・「若手」「研究者」の定義について、「育成」の焦点について ・「経営学」の範囲について、その中の分野の違いについて ・査読付き論文偏重の問題について ・査読システムのポジティブ面について ・業績評価分科会との連携について ・学会の役割について ・博士課程での教育実態の把握の必要性について ・科研費など競争的研究費の実態調査の必要性について ・諸外国の実態調査の必要性について ・アンケート以外の実態調査の必要性について 4. 次回分科会について。 日時：6 月 24 日 (日) 13 時～15 時 会場：筑波大学 茗荷谷キャンパス 議題：上林委員、原委員による神戸大学の事例紹介（博士課程の教育など） 以上（記録：上野恭裕，編集：原 拓志）
<input checked="" type="checkbox"/> 出席者全員が確認しました。 <input type="checkbox"/> 議長の承認を得ました。	